

# 月報 しろいし



〒989-0229 白石市銚子ヶ森37-8

ハローワーク白石(大河原公共職業安定所白石出張所)

TEL:0224-25-3107

## 労働市場の動向(令和7年2月内容)

<求人ハローワークへ!!>

### 【求職の状況】

- 新規求職者数は138人で、前月と比べて7.8%増加した。
- 月間有効求職者数は555人で、前月と比べて6.1%増加した。

### 【求人の状況】

- 新規求人数は206人で、前月と比べて19.8%減少した。雇用形態別で見ると一般は前月と比べて14.8%減少し、パートは前月と比べて30.9%減少した。
- 月間有効求人数は684人で、前月と比べて1.9%増加した。

### 【求人倍率の状況】

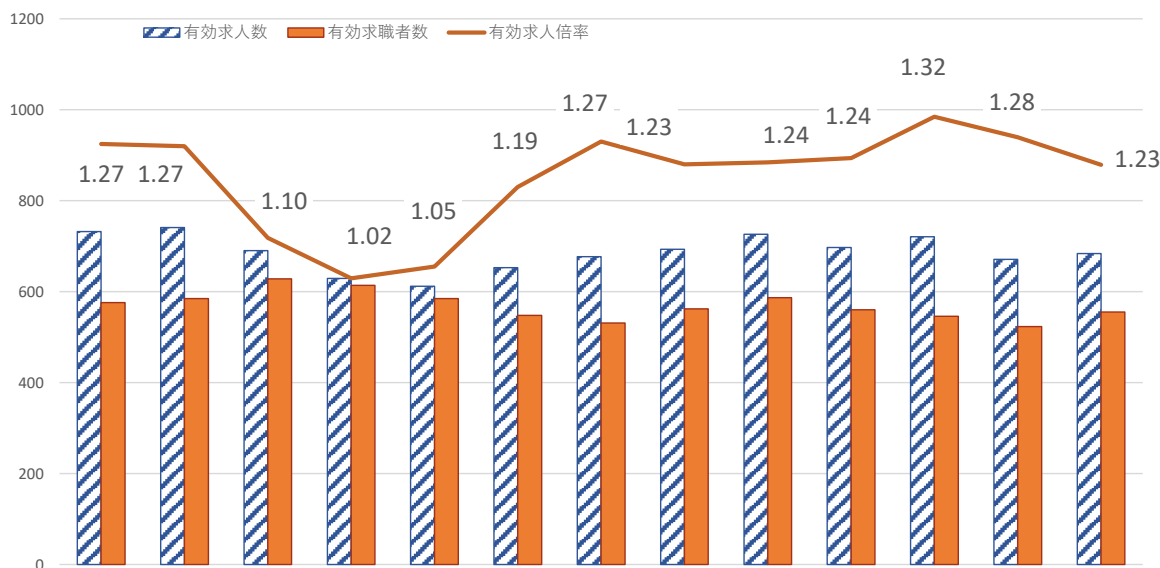
- 有効求人倍率は1.23倍で、前月を0.05ポイント下回った。雇用形態別で見ると一般は1.29倍で前月に比べて0.07ポイント減少し、パートは1.14倍で、前月と比べて0.02ポイント減少した。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せずオンライン上で登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数などが含まれている。

## 有効求人・求職者及び求人倍率の推移

(数値は新規学卒・日雇い関係を除き、パートを含む)

原数値



	令和6年2月	令和6年3月	令和6年4月	令和6年5月	令和6年6月	令和6年7月	令和6年8月	令和6年9月	令和6年10月	令和6年11月	令和6年12月	令和7年1月	令和7年2月
有効求人人数	732	741	690	629	612	653	677	693	726	697	721	671	684
有効求職者数	576	585	628	614	585	548	531	562	587	560	546	523	555
有効求人倍率	1.27	1.27	1.10	1.02	1.05	1.19	1.27	1.23	1.24	1.24	1.32	1.28	1.23

一般職業紹介状況（令和7年2月内容）

項 目		当 月	前月比(%)	前年同月比(%)
求 職 関 係	新規求職者数	138	7.8	1.5
	うち男	68	4.6	19.3
	うち女	69	9.5	▲ 11.5
	年 齢			
	～44歳	56	40.0	▲ 13.8
	45～54歳	22	▲ 4.3	4.8
	55歳～	60	▲ 7.7	20.0
	月間有効求職者数	555	6.1	▲ 3.6
	うち男	276	3.0	▲ 2.5
	うち女	278	9.0	▲ 4.5
求 人 関 係	新規求人	206	▲ 19.8	▲ 20.5
	主 要 産 業 別			
	建設業	27	▲ 46.0	17.4
	製造業	27	▲ 51.8	▲ 57.1
	卸売・小売業	17	▲ 5.6	▲ 66.7
飲食店・宿泊業	25	13.6	127.3	
医療・福祉	64	30.6	12.3	
月間有効求人	684	1.9	▲ 6.6	
就 職 関 係	紹介件数	131	42.4	▲ 12.7
	うち男	73	49.0	▲ 6.4
	うち女	58	34.9	▲ 18.3
	就職件数	31	▲ 11.4	▲ 36.7
	うち男	14	▲ 12.5	▲ 30.0
	うち女	17	▲ 10.5	▲ 41.4

※性別を登録していない者がいるため、総数と男女の計は必ずしも一致しない。（パートを含む）

雇用保険取扱状況（令和7年2月内容）

項 目		当 月	前 月	前年同月	
適 用 関 係	月 末 現 在 事 業 所 数	797	795	811	
	資 格 取 得 者 数	86	88	63	
	資 格 喪 失 者 数	85	148	88	
	月 末 現 在 被 保 険 者 数	11,073	11,074	11,248	
給 付 関 係	一 般	受給資格決定件数	26	36	33
		受給者実人員	116	119	135
		支給金額（千円）	12,895	14,755	15,164
	高 齢	受給者数	17	16	10
		支給金額（千円）	4,093	3,647	2,156
	特 例	受給者数	10	4	12
		支給金額（千円）	1,673	743	1,943
	再就職 手 当	支 給 人 員	8	5	5
		支給金額（千円）	1,793	3,074	1,429

事業主・被保険者の皆さまへ

# 令和7（2025）年度 雇用保険料率のご案内

令和7（2025）年4月1日から令和8（2026）年3月31日までの雇用保険料率は以下のとおりです。

- 失業等給付等の保険料率は、労働者負担・事業主負担ともに5.5/1,000に変更になります（農林水産・清酒製造の事業及び建設の事業は6.5/1,000に変更になります。）。
- 雇用保険二事業の保険料率（事業主のみ負担）は、引き続き3.5/1,000です（建設の事業は4.5/1,000です。）。

## <令和7年度の雇用保険料率>

（赤字は変更部分）

事業の種類	負担者	① 労働者負担 (失業等給付・ 育児休業給付の 保険料率のみ)	② 事業主負担		① + ② 雇用保険料率
			失業等給付・ 育児休業給付の 保険料率	雇用保険二事業 の保険料率	
一般の事業		<b>5.5/1,000</b>	<b>9/1,000</b>	5.5/1,000 3.5/1,000	<b>14.5/1,000</b>
(令和6年度)		6/1,000	9.5/1,000	6/1,000 3.5/1,000	15.5/1,000
農林水産・ 清酒製造の事業		<b>6.5/1,000</b>	<b>10/1,000</b>	6.5/1,000 3.5/1,000	<b>16.5/1,000</b>
(令和6年度)		7/1,000	10.5/1,000	7/1,000 3.5/1,000	17.5/1,000
建設の事業		<b>6.5/1,000</b>	<b>11/1,000</b>	6.5/1,000 4.5/1,000	<b>17.5/1,000</b>
(令和6年度)		7/1,000	11.5/1,000	7/1,000 4.5/1,000	18.5/1,000

（枠内の下段は令和5年4月～令和7年3月の雇用保険料率）

※ 園芸サービス、牛馬の育成、酪農、養鶏、養豚、内水面養殖および特定の船員を雇用する事業については一般の事業の率が適用されます。

事業主の皆さまへ

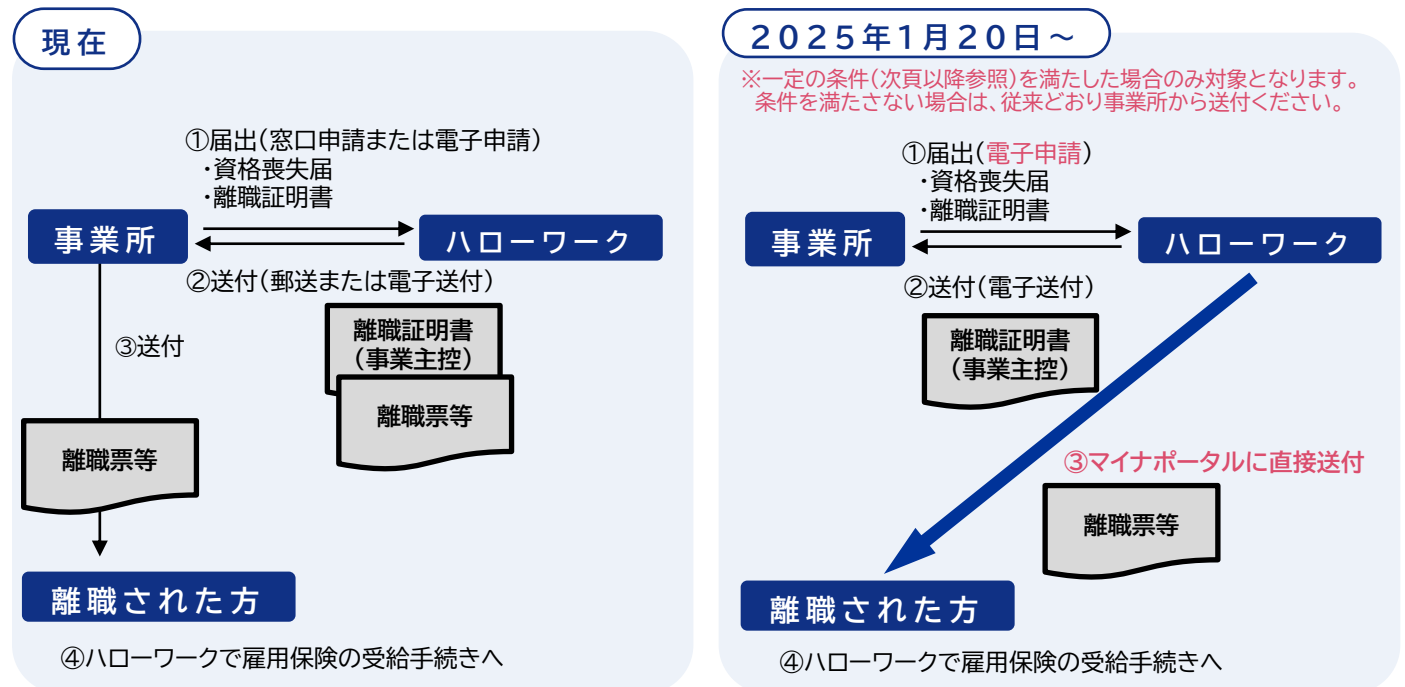
# 2025年1月から、希望する離職者のマイナポータルに「離職票」を直接送付するサービスを開始します！

## 「離職票」※とは

※正式名称は「雇用保険被保険者離職票」

離職者が雇用保険の求職者給付(基本手当等)を受給するために必要となる書類です。現在は事業所から離職者にお送りいただいておりますが、2025年1月20日から、希望する離職者の方には、マイナポータルを通じて直接お送りするサービスを開始します。離職票のほか、資格喪失確認通知書および雇用保険被保険者期間等証明票も、マイナポータルを通じてお送りします。

## 「離職票」等が送付されるまでの流れ



## 事業所から離職者に郵送等を行う事務がなくなります！

雇用保険の離職手続きを電子申請で提出いただいた後、ハローワークによる審査が終了したら自動的に離職票等の書類が離職者のマイナポータルに送信されます。

## このサービスの対象となる条件

- 届け出たマイナンバーが被保険者番号と適切に紐付いていること
- 離職者ご自身にマイナポータルと雇用保険WEBサービスの連携設定を行っていただくこと
- 事業主より電子申請で雇用保険の離職手続きを行っていただくこと

## 事業所の皆さまへのお願い

- ・ 被保険者向けリーフレットを被保険者の方に周知いただき、被保険者からご希望があれば、以下のSTEP1、STEP2を行っていただくようお願いいたします。
- ・ マイナンバー登録には時間がかかる場合がありますので、資格喪失届提出の2週間程度前までに行ってください。
- ・ 被保険者が希望しない場合や要件を満たさない場合は、従来どおり事業所へ離職票等の書類をお送りしますので、離職者に送付ください。

【被保険者向けリーフレット】

「希望する離職者の方に「離職票」等をマイナポータルに直接送付するサービスを開始します！」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/001353163.pdf>



### STEP1 マイナンバーを被保険者番号に登録する

- ・ マイナンバーの登録有無は、被保険者ご本人がマイナポータルの「わたしの情報」機能で確認することができます。操作方法は、被保険者向けリーフレットSTEP1をご参照ください。
- ・ マイナンバーが正常に登録されている場合はSTEP2に進んでください。
- ・ 以下の①、②の場合は、必要な手続きを行いマイナンバーの登録を完了してください。

(事業主からハローワークに「雇用保険適用事業所情報請求書」を提出いただくことで被保険者のマイナンバー登録有無を確認することもできます。ただしその場合には以下※1と※2の区別はできません。)

- ※1 これまで資格取得届等の際にマイナンバーを登録する機会がなかった被保険者はマイナンバーが登録されていません。上記被保険者向けリーフレットのSTEP1で、被保険者ご本人のマイナポータル上、雇用保険に関する情報が表示されなかった方が該当します。
- ※2 資格取得届にマイナンバーを記載いただいた場合でも前職の被保険者番号が未届となっていたようなケースでは、マイナンバーが前職の被保険者番号に登録されたままになっています。被保険者向けリーフレットのSTEP1で、被保険者ご本人のマイナポータルで取得した雇用保険情報に前職の事業所名が表示されている方はこれに該当します。

#### ①マイナンバーが登録されていない場合

「**個人番号登録・変更届**」をハローワークに提出し、マイナンバーを登録してください。

様式は都道府県労働局ホームページからダウンロードできるほか、電子申請することもできます。

#### ②マイナンバーが前職の被保険者番号に登録されたままになっている場合

「**雇用保険被保険者資格(取得・喪失)届等(訂正・取消)願**」をハローワークに提出し、前職の被保険者番号と現職の被保険者番号を統一する手続きを行ってください。

様式は都道府県労働局ホームページからダウンロードしてください。本様式は電子申請には対応していません。

### ⚠ 雇用保険におけるマイナンバー登録についてのお願い

資格取得届にマイナンバーを記載いただいた場合であっても、既に付与された被保険者番号を記載いただかなかった場合は、新しい被保険者番号を振り出して資格取得します。この場合、新しい被保険者番号にはマイナンバーの登録を行っていません。

※資格取得確認通知書等に「個人番号登録あり」と表記されている場合も同様です。

これは、マイナンバーの誤登録による情報漏えいを防止するために、同一のマイナンバーを複数の被保険者番号に同時に登録しないこととしているためです。

つきましては、既に付与されている被保険者番号がある場合は必ず資格取得届に記載いただくようお願いいたします。

# 雇用保険WEBサービスとの連携設定を行う (こちらは被保険者ご本人が行う手続きです)

被保険者のマイナンバーの登録が完了した後に、被保険者ご本人がマイナポータル上で「雇用保険WEBサービス」との連携設定を行います。

- ※1 設定方法は被保険者向けリーフレットのSTEP2のとおりです。
- ※2 被保険者が「雇用保険WEBサービス」との連携設定を済ませているかどうかはハローワークではお答えできませんので、ご本人に確認ください。一度「雇用保険WEBサービス」との連携設定を済ませれば、ご本人が解除しない限り離職・再就職後も有効です。

## STEP2 電子申請で雇用保険の離職手続きを行う

- 雇用保険の離職手続きを**電子申請**で行ってください。電子申請についてご不明な点は都道府県労働局電子申請事務センターまでお問い合わせください。
- 離職手続きに際しては、**離職される被保険者に「離職票」の交付が必要かどうかを必ずご確認ください**。「離職票」が必要であれば「雇用保険被保険者資格喪失届(離職票交付あり)」、不要であれば「雇用保険被保険者資格喪失届(離職票交付なし)」の手続きをお願いします。
- 離職手続きの提出期限は、離職日の翌々日から10日以内となっています。必ず期限内に手続きを行ってください。



- ① e-Gov電子申請トップページの【**手続検索**】から「**雇用保険 資格喪失**」で検索



- ② 離職予定者ご本人が離職票の交付を希望する場合は「雇用保険被保険者資格喪失届(離職票交付あり)」を、離職票の交付を希望しない場合は「雇用保険被保険者資格喪失届(離職票交付なし)」を選択し、お手続きください。  
※複数人を一括して届ける場合は「雇用保険被保険者資格喪失届(連記式)」を選択ください。

「離職者本人用の公文書は離職者本人へマイナポータル上で直接交付しております」のメッセージが返信されたら完了です。

厚生労働省からのお知らせ(001)	
本文	審査が終了しました。離職者本人用の公文書は離職者本人へマイナポータル上で直接交付しております。
到達番号	202202071504332483
種別	お知らせ
法人名	
申請者氏名	申請 太郎
手続名称	雇用保険被保険者資格喪失届(離職票交付なし)(令和4年6月以降手続き)/電子申請
発行日時	2022年2月8日 10時45分
発元	厚生労働省

※本画面はe-Gov電子申請でのメッセージ例です。

- ※離職票が離職者本人に直接送付された場合には、事業所へは離職証明書(事業主控え)のみお送りし、離職票は送付しません。
- ※離職者本人のマイナポータルに離職票が送付されている場合には、離職票に記載されている離職区分コードは個人情報に該当するため、事業所にお伝えすることができません。ご了承ください。